

かつしか区民連合 区議会レポート

かつしか区民連合 区議会レポート
発行 かつしか区民連合

【区議会控室】 〒124-0012 東京都葛飾区立石 5-13-1
電話 03-3695-1111 (代) fax 03-3697-0137

2019 年春号



うてな英明

＜所属委員会＞
保健福祉委員会
都市基盤整備特別委員会
堀切地区を中心に活動中
ホームページ URL
hideaki-utena.com



大高 拓

＜所属委員会＞
文教委員会 副委員長
議会運営委員会
危機管理対策特別委員会
東四つ木地区を中心に活動中
ホームページ URL
taku-otaka.com



かわごえ誠一

＜所属委員会＞
総務委員会
議会運営委員会 理事
地域活性化対策特別委員会
立石地区を中心に活動中
ホームページ URL
kawagoseiichi.com



中村けいこ

＜所属委員会＞
建設環境委員会
危機管理対策特別委員会
青戸地区を中心に活動中
ホームページ URL
nakamura-keiko.com



米山真吾

＜所属委員会＞
建設環境委員会 委員長
都市基盤整備特別委員会
新小岩地区を中心に活動中
ホームページ URL
yoneyama-shingo.com

かつしか区民連合、青木かつのり区長と政策協定を締結

◆かつしか区民連合は、平成 30 年 1 月に青木かつのり区長と政策協定を締結いたしました。より良い葛飾区を目指し、政策実現のために前向きな議論を重ね、連携してまいります。



平成 31 年区議会第一回定例会閉会

葛飾区当初予算 1,961 億 5 千万円可決

◆平成最後となった今定例会では 7 年連続の増加となる平成 31 年度当初予算 1,961 億 5 千万円が計上され、予算審査特別委員会で審議のうえ、3 月 28 日の最終本会議において可決されました。

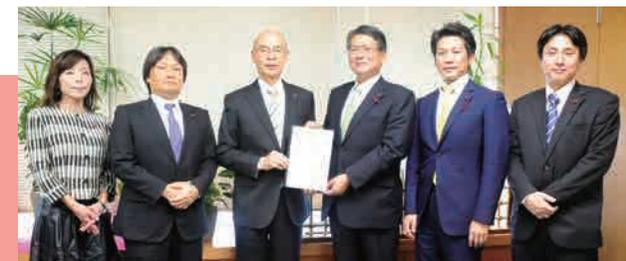
効果的・効率的で計画的な財政運営を！

◆区民連合からは、消費税や法人住民税の一部国税化など、今後の経済動向を慎重に見極め、効果的効率的・計画的な財政運営を進めること、また、景気回復が区民生活に十分に及んでいない現状を注視し、区政の経営改革と事務事業の見直しを進め、強固で柔軟性のある財政基盤を築くことを求めました。

平成 31 年度予算要望について

◆かつしか区民連合は昨年 10 月に青木区政に対し、平成 31 年度予算要望をいたしました。

- ◎財源の確保 ◎災害対策 ◎協働の推進 ◎文化振興
 - ◎観光振興 ◎オリンピック・パラリンピック対策
 - ◎公文書管理 ◎AI・ビッグデータなど ITC の活用
 - ◎人権推進 ◎教育環境の充実 ◎生涯学習の整備
 - ◎子育て支援 ◎課題を抱えた子ども若者への支援
 - ◎高齢者・障がい者福祉の充実 ◎介護者への支援
 - ◎中小企業支援 ◎環境政策の充実 ◎河川計画の策定
 - ◎交通政策の充実 ◎各地域のまちづくりについて
- など、区政全般にわたる提案・要望をしました。



予算要望会で区長と対談をする区民連合

平成 30 年度 かつしか区民連合 札幌・夕張 会派視察報告

札幌市若者支援総合センター 他

◆葛飾区で進められている子ども若者計画に活かすために、先進自治体の札幌市の若者支援事業を視察しました。居場所の設置、協議会の運営、ユースワークの取組みなどを伺うことができました。◆また、市立二十四軒小学校の登下校見守りシステムの視察をしました。



二十四軒小学校にて



札幌市若者支援総合センター視察



夕張市の財政再建について

◆2006 年に財政破綻した夕張市の、財政再建状況を伺いました。産業構造の変化や人口減少に対応しきれずに破綻した夕張市の状況は将来の人口減など本区でも他人事ではないと考えられます。◆緊縮財政の中で、行政サービスの縮小がされる中、人を資源と捉え、地域のつながりを活かした協働活動の振興、廃校を活用した地域活動拠点づくりなどの取組みは参考にすべきと感じました。



夕張市視察の状況





うてな英明

平成30年第三回定例会一般質問

■災害対策について

うてな: 江東5区ハザードマップを受け、水害被害の大きいと想定される地域への優先的なボート配備など、早期に取り組んでいくべきだ。

区長: 西日本豪雨においても、ボートなどが大いに役立った状況を踏まえて、区内におけるゴムボートの配備拡充について検討を進める。

■児童虐待への対策について

うてな: 児童相談所設置を見越して、人材育成はもちろん、東京都の退職者を引き込んでいくなど、経験を持った即戦力の確保が必要だ。

子育て支援部長: 児童相談所の勤務経験のある退職者の採用についても効果的であることから、東京都に求める。

■いじめ・不登校対策について

うてな: LINEや、いじめ通報アプリ「STOP it」などのアプリを活用した相談窓口の設置は、現代の子供たちを守るために重要である。

学校教育担当部長: 子供が気軽にいじめの相談をできる窓口を設置していくことが重要であり、アプリを活用した相談窓口の設置についてもその方策の一つであることは認識している。今後、他の自治体の活用状況やいじめ防止への効果などを把握し検討する。



大高 拓

平成31年第一回定例会一般質問

■危機管理対策の充実・強化について

大高: 西日本豪雨や東日本大震災での多くの被害が「正常性バイアス(=自分は大丈夫だろう、という思い込み)」によるものである。正常性バイアスの周知・啓発活動と危機発生時の心理状態を考慮した訓練の実施をせよ。

危機管理・防災担当部長: 各訓練の積み重ね、命を守る意識と行動の防災講習やVR、疑似体験訓練等で正常性バイアスを取り除くことに努める。

■妊産婦・乳幼児の防災対策強化について

大高: 医師会や葛飾赤十字産院、大学などで協議体を設置し、妊産婦・乳幼児の防災計画策定を進め、救護所の設置、乳児用備蓄品の拡充を進めよ。

区長: 医師会や葛飾赤十字産院等との協議の場を設け、妊産婦・乳児救護所の設置や備蓄拡充を検討し、地域防災計画へも反映していく。

大高: 乳児用液体ミルクを保育施設へ備蓄せよ。また職員と保護者への啓発と研修を進めよ。

子育て支援部長: 保育施設での乳児用液体ミルクの効果的な活用と備蓄を検討していく。また職員向けの学習会と保護者への周知を図る。

■他、都市計画マスタープランの取り組み状況と河川の活用について



かわごえ誠一

平成31年第一回定例会代表質問

■SDGsと次期基本計画について

かわごえ: 多様化する社会的課題に対し、市民活動などと連携し、活動を支援するための区の方針を明確にすべきだ。

区長: 多様化する社会的課題に対して、市民活動団体などとの連携がますます重要になる。今後協働をさらに発展させていくため、後期実施計画での検証を行いながら、より具体的な取組みを次期基本計画へ盛り込む。

■葛飾区の公文書管理について

かわごえ: 公文書管理条例を制定する必要があるがいかがか。

区長: 公文書の適正な管理は大変重要だ。専門家の意見を聞く仕組みや条例の制定など検討する。

■会計年度任用職員について

かわごえ: 非正規・非常勤職員の雇用労働環境を保障するため最大限の努力を。

総務部長: 会計年度任用職員制度の移行には、法改正の趣旨を踏まえ適正な任用と勤務条件の確保に最大限努力する。

■葛飾区教育振興基本計画について

かわごえ: 新学習指導要領のもと、教員の労働環境の整備と資質向上をどのように進めるかがうかがう。

教育長: ICT活用等で効率化を図り、教材研究の時間を軽減する。校内外の研修の推進等で教員の資質向上を図る。



中村けいこ

平成30年第四回定例会一般質問

■人にやさしいまちづくりとお花茶屋駅の利用改善について

中村: 踏切勾配の改善、駅舎南側階段の「けあげ」段差の見直し、「踏面」の奥行き狭さ解消が必要である。

区長: 誰もが移動しやすい環境の整備に向けて、引き続き京成電鉄に申し入れを行っていく。

■青砥駅とまちの将来像について

中村: 青戸のまちの将来像を今後どう考えていくのか。

都市整備部長: 青戸地域のまちづくりの機運の高まりに応じ、青砥駅周辺の将来都市構造の実現に向け検討する。

■商店街の活性化について

中村: 商店会エリアにある空き店舗に対し、初期段階での出店支援を区として行っていくべきではないか。

産業観光部長: 空き店舗で事業を始めるにあたっての、運営資金や設備資金に関する融資制度について検討したい。

■まちづくりと一体となった水辺空間の整備について

中村: 青砥駅と水辺空間の整備を検討していくべき。

区長: 河川へのアクセスをより意識した街づくりを行うことによって、まちの魅力さをさらに高め、駅周辺地域の活力の向上に繋がってくるものと考えている。



米山 真吾

平成30年第三回定例会一般質問

■新小岩地域のまちづくりについて

米山: 新小岩駅周辺には都市基盤や施設の課題があるが、課題認識をうかがう。

区長: 南口地区は駅前広場の交通機能の拡充など、東南地区は末広通の歩行者空間の確保など、北口地区は駅前広場の規模など、東北地区は東北広場の利用促進など課題があり、全体の都市基盤整備の方針を取りまとめ事業化を図る。

■熱中症対策について

米山: 屋内の運動施設・小中学校の体育館のエアコン設置について、施設・ハード面の整備を図るべきだ。

区長: 体育館のエアコン設置は学校改築の際は必ず設置するよう計画している。改築計画のない学校についてはエネルギー効率や財政負担等考慮し検討する。

米山: 熱中症について清掃業務など屋外で従事する職員や民間業者への対策も検討する必要があると考えるがどうか。

健康部長: 安全で効率的な収集作業や、ゆとりのある工期の設定や、休憩所の確保に努める。

■AI等を活用し行政サービス向上を

米山: 行政改革にAI等を活用する試みについて見解と今後の取組を伺う。

区長: AIが自動で対話形式により質問に回答する機能について庁内で実証実験を行い、来年度以降、区民の利便性向上に向けて展開を考えている。